

8 道德教育部会		部会テーマ	道德教育の充実に向けて		
内 容	道德教育の要となる「特別の教科 道德」の時間が教育課程上に位置付けられ、各学校においては、道德教育の更なる充実が図られているところである。そこで、学校全体での道德教育の取組や道德科の授業改善の取組についての実践発表及び専門家による指導・助言を通して、よりよい道德教育の実践を考える。				
指導助言者	宇都宮大学大学院	和井内良樹	企画・会場係	総合教育センター	佐藤裕美子
記 録 係	総合教育センター	谷仲 俊彦	機 器 係	総合教育センター	田中 正孝
機 器 係	総合教育センター	小川 智	受 付 係	総合教育センター	前田 憲政

実践発表①

学び合い、互いに高め合う子どもの育成

～他人を思いやる心をもつ子どもを目指して～

佐野市立界小学校 小林 昭宏

本校では、他人を思いやる心をもつ子どもを育成することを目指し、道徳的価値の理解を基に、自己を見つめ、自他との対話を通して考えを深める授業スタイルの工夫や、道徳的实践につなげる工夫などについて取り組んできた。その実践内容について発表する。

実践発表②

心の教育の充実

～ローテーション道德授業の実践を通して～

那須町立那須中央中学校 谷川 知弥
〃 長谷部沙織

本校では、平成 31 年度からローテーション道德を行っている。学校経営の柱の一つである「心の教育の充実」に取り組んでいくために大きく 2 つの点について重点的に取り組んできた。1 つ目は「道德科の授業の充実及び道德教育を意識した教育活動の推進」であり、2 つ目は「実践を踏まえた特別の教科『道德』の指導計画の改善・充実」である。この 2 点について「ローテーション道德授業の実践」を通して得られた成果や課題について発表する。

指導助言

宇都宮大学大学院教育学研究科 和井内良樹